

三本松福祉会役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程

(目的)

第1条 この規程は社会福祉法人三本松福祉会（以下、「当法人」という。）の定款第8条及び定款第21条の規程に基づき、役員及び評議員の報酬等並びに費用に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定款等)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の意義が、当該各号に定めるところとする。

- (1) 役員とは、定款第15条に基づき置かれる理事及び監事をいう。
- (2) 常勤役員とは、当法人を主たる勤務場所とする役員をいう。
- (3) 非常勤役員とは、常勤役員以外の者をいう。
- (4) 評議員とは、定款第5条に基づき置かれる者をいう。
- (5) 報酬等とは、報酬、諸手当をいう。
- (6) 費用とは、職務の遂行に伴う旅費、交通手数料等の経費をいう。

(報酬の支給)

第3条 当法人は、役員及び評議員に報酬等を支給することができる。

- 2 常勤役員には報酬等を支給する。
- 3 非常勤役員の報酬については、理事会及び評議員会の出席等、その都度支給することができる。
- 4 評議員の報酬については、定款第8条に定める金額の範囲内で、評議員会の出席等、その都度支給することができる。

(報酬の額)

第4条 役員及び評議員の報酬等の額は、次のとおりとする。

- (1) 常勤役員
 - ア 報酬は、別表第1「常勤役員の報酬の上限額」のとおりとし、理事会において定めるものとする。
 - イ 実施に応じて通勤手当を支給することができる。支給額については、別表第1のとおりとする。
 - ウ 退職手当及びこれに準ずる手当は、支給しない。
- (2) 非常勤役員 報酬は、別表第2の「非常勤役員の報酬」に定める金額とする。
- (3) 評議員の報酬は、別表第3の「評議員の報酬」に定める金額とする。

(支給日)

第5条 常勤役員の報酬等の支給日は、理事会で定めるものとする。

- 2 非常勤役員及び評議員の報酬は、出席の都度、支給する。ただし、半日（4時間以下）のみ従事した場合は、別表2、3に定めるとおり、日額の2分の1の額を支給するものとする。

(費用)

第6条 役員及び評議員がその職務の執行に当たって負担し、又は負担した費用について支払うものとする。

(公表)

第7条 この規程をもって、社会福祉法の一部を改正する法律(平成28年法律第21号による改正後の社会福祉法)第59条の2第1項第2号に定める報酬等の支給の基準として公表するものとする。

(改廃)

第8条 この規程の改廃は、評議員会の決議を経て行う。

(委任)

第9条 この規程の実施に関し必要な事項は、理事が理事長の承認を得て、別途、定めるものとする。

附 則

この規程は平成29年4月1日から施行する。

[別表]

別表第1 常勤役員の報酬の上限額等

名 称	報酬の上限額及び月額	費 用	支 給 日 等
理事長	年上限額 490万円 ※月額 25～35万円 ×14回	公共交通機関においては、実費額。自家用車の場合は、1kmにつき、20円 ※原則として1km未満の場合は、交通費用は支払わない。	毎月

別表第2 非常勤役員の報酬

名 称	報酬の上限額及び日額	費 用	支 給 日 等
理事・監事	年上限額 37万6千円 日額 8千円 ※半日（4時間以下）の場合は、4千円	公共交通機関においては、実費額。自家用車の場合は、1kmにつき、20円 ※原則として1km未満の場合は、交通費用は支払わない。	理事会及び評議員会の出席等の都度、監事の監査出席の都度等

別表第3 評議員の報酬

名 称	報酬の上限額及び日額	費 用	支 給 日 等
評議員	年上限額 16万8千円 日額 8千円 ※半日（4時間以下）の場合は、4千円	公共交通機関においては、実費額。自家用車の場合は、1kmにつき、20円 ※原則として1km未満の場合は、交通費用は支払わない。	評議員会の出席都度等